

2012年10月21日(日) 琉球新報

来年7月米で大会

第2回世界若者ウチナーンチュ

世界の若い県系人が集う「世界若者ウチナーンチュ大会」の第2回大会が、来年7月下旬に米国ロサンゼルスで開かれる。20日に宜野湾市の沖縄国際大学で開かれた、世界若者ウチナー



ンチュ連合会(WYUA)主催の第1回ブラジル大会の報告会で確認された。第2回大会は、7月21〜31日で日程調整しており、11月にも確定する見込み。南北アメリカ、ヨーロッパ、日本や沖縄から9カ国・地域から150人の参加を予定している。

報告会では、同大会の運営資金造成を支援するために、公益財団法人「みらいファンド沖縄」を通じて設立された「WYUA基金」への寄付金の贈呈式もあった。基金呼び掛け人の一人、沖縄観光コンベンション

ンビュローの知念英信政策参与から、WYUAの玉元三奈美代表に6〜8月に集まった寄付金約12万8千円の目録が渡された。

報告会ではブラジル大会での活動などが紹介された。報告会后、玉元代表は「第2回大会ではネットワークの構築などを目指したい」と話し、来年へと前を向いた。

WYUA基金では、個人・団体から寄付を募っており、銀行からの振り込みやクレジットカード決済も受け付けている。問い合わせはみらいファンド沖縄 ☎098(8884)1123。

寄付金目録を沖縄観光コンベンションビュローの知念英信政策参与(前列左から4人目)から受け取るWYUAの玉元三奈美代表とメンバーら。20日午後、宜野湾市の沖縄国際大学